

【シンガポール】

11-12 月の市場動向トピックス

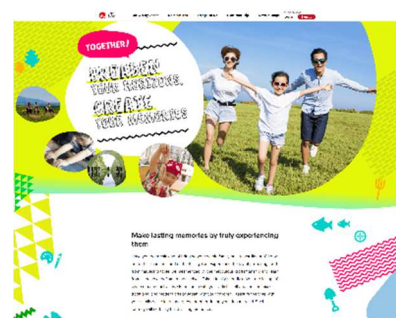
- 2020 年 11 月の訪日シンガポール人数は、前年同月比 99.7%減の 200 人であった。
- 2020 年 12 月の訪日シンガポール人数は、前年同月比 99.9%減の 100 人であった。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大により、日本政府による 14 日間の隔離等、査証の効力停止等の対象となっている。なお、国際的な人の往来再開に向けた段階的措置として、9 月 18 日から「ビジネストラック」、9 月 30 日から「レジデストラック」が運用されている。また、シンガポールに対する感染症危険情報のレベル 2 への引き下げに伴い、11 月 1 日から上陸拒否及び上陸時の PCR 検査受診対象指定が解除されている。
- シンガポール政府から、一部の国を除き引き続き、海外旅行の延期勧告が出されている。自国民の日本からの入国については、11 月 22 日より、政府指定施設での 14 日間の隔離となっている。

11-12 月の主なプロモーション活動

- 11 月 4 日に、現地旅行会社を対象にウェビナーを実施した。ウェビナーには 30 名が参加し、JNTO シンガポール事務所の取り組みや今後の事業予定、直近で JNTO シンガポール事務所が実施した一般消費者向けアンケート結果の共有、現地旅行会社との連携についてなどを説明。コロナ禍において参考となりうる情報の発信や現地旅行会社とのネットワーク維持を図った。
- 10 月 30 日から 12 月 13 日にかけて、年間を通じて実施しているテーマ別オンラインキャンペーンの第 4 弾として、「子供と一緒に学び旅」をテーマとしたオンラインキャンペーンを実施した。テーマに沿った特設ページの作成、SNS 投稿キャンペーン、Facebook 投稿や、シンガポール事務所が管理する会員登録制コミュニティサイト「JAPAN by Japan」の会員に対する EDM の送信等を行った。SNS 投稿キャンペーンでは、家族での訪日旅行において体験したことや学びがあったことに関するストーリーを写真と共に Instagram または Facebook で投稿することとし、300 件を超える投稿があった。
- 12 月 5 日、6 日に開催された、シンガポール最大級のアニメ・マンガイベント「AFA Singapore 2020 Online」にスポンサーとして参加した。例年オフラインで実施され大盛況となる当該イベントがコロナ禍においてオンラインでの実施となり、歌手やインフルエンサーなどの著名なゲストを招いたイベントがライブ配信された。JNTO シンガポール事務所は、現地でも人気のあるバーチャルユーチューバー「Moona Hoshinova」とのコラボで、日本に関するクイズを出題するライブ配信を実施。西武鉄道及び KADOKAWA との連携により配信内でアニメに関連した日本の観光施設についての情報発信を行い、4 千人を超える視聴者が参加した。2 日間で約 14 万 5 千人が当該イベントの特設ウェブサイトを訪問しており、当地でのアニメ・マンガの人気の高さがうかがえた。



ウェビナーの様子



「子供と一緒に学び旅」キャンペーンサイト